

# 監査及び監査法人の 透明性の向上と監査品質

適正な財務報告は、資本市場の維持・活性化に不可欠であり、監査品質の向上が求められるゆえである。英国では監査品質向上を目的に、監査報告書の長文化や監査事務所のガバナンス・コードを世界に先駆けて導入している。グローバル会計・監査フォーラムでは、英国等の先進事例を紹介するとともに、わが国における監査品質向上の取り組みへの展望と課題が、ステークホルダーの代表者によって議論された。【日本経済新聞社主催、日本公認会計士協会(JICPA)協賛、公益社団法人 日本証券アナリスト協会後援】

## オープニング

日本公認会計士協会 会長 関根 愛子氏



社会の期待に応え、監査品質を向上させるべく、これまで以上に、この大きな責任を担うべきである。監査品質向上に責任を有するのは監査人であるが、経営者、監査役等、株主、投資家、規制当局等のステークホルダーとの関係も監査品質に影響を与える。適正な財務報告を実現するために、それぞれが果たすべき役割とともに、監査の有効性を再点検する時期にきている。

## 講演

UKの上場企業の開示・監査制度の改革 FRCディレクター、IAASBボードメンバー\* マレック・グラボウスキー氏



英国では、以前から監査報告書に関する議論がなされてきたが、金融危機後、監査報告書の信頼性の向上に対する投資家の声が強くなった。会社の財務報告に対する批判とともに、「監査人は何をしていたのだ」という疑問が呈された。そこで、財務諸表の作成および監査の過程における経営者および監査人の判断の透明性を高めることにより、コーポレートガバナンスや会社の開示、監査に対する投資家の信頼を再構築する必要があり、2013年に、経営者や監査委員会による報告の強化と併せ、監査報告書の長文化が行われた。監査報告書には、監査意見に加え、監査人が評価した財務諸表のリスクに関する情報等が記載されることになった。その後、世界中で監査報告書の改訂が行われている。



## 投資家に信頼される監査報告を

家のニーズに合わせるため革新的な取り組みを続けている。一方、AFGCは、10年に公表、16年に改訂された「アーサー・アンダーセンの崩壊を受け、大規模監査法人の消滅によって監査市場の集中が進み、市場の信頼性が揺らぐリスクを軽減するための措置として検討が開始された。リスクの軽減のためには、監査人の良いガバナンスや透明性報告が重要と考えられた。独立非業務執行役員(INE)の選任や上場会社の株主との直接的対話規定された点が画期的だ。INEは、独立した立場から、監査法人内外において意見発信し、株主の意見を伝える重要な役割を担っている。

## 透明性と監査品質の向上を目指す議論を

が問われている。本年3月公表の監査法人ガバナンス・コード(AFGC)で監査法人の運営の透明性の向上が求められ、監査業務の透明性の向上のために、「監査上の主要な事項(Key Audit Matters: KAM)」の監査報告書の記載が検討されている。

## ラウンドテーブル

### 監査報告書の長文化

- パネリスト
- FRCディレクター、IAASBボードメンバー\* マレック・グラボウスキー氏
  - PwCシンガポール パートナー ハンス・クープマンズ氏
  - Deloitte UK パートナー サイモン・レッツ氏
  - 株式会社日清製粉グループ本社 監査役、公認会計士 伊東 敏氏
  - 公益社団法人日本証券アナリスト協会会長 大場 昭義氏
  - 有限責任 あずさ監査法人 理事長 酒井 弘行氏
  - 野村ホールディングス株式会社 社外取締役監査委員長 島崎 憲明氏
  - 金融庁 総務企画局審議官 古澤 知之氏
  - 三菱商事株式会社 代表取締役 常務執行役員 CFO 増 一行氏
  - 日本公認会計士協会常務理事 ファシリテーター 住田 清芽氏

### グラボウスキー 利用者は、監査に関する一般的な説明ではなく、その監査において、監査人が何を検討したのかを知ることにより、監査を適切に評価したいと考えている。よって、KAMは、その企業の監査に固有の表現で記述することが重要である。

「長文化」「透明化」という直訳が実態とそぐわない感もある。利用者は、監査報告書など、わかりやすい用語にするべきではないか。

### 究極の目的は 監査の信頼性の強化

クープマンズ 導入初年のシンガポールでは、投資家とのコミュニケーションの提供、財務報告の品質向上などといったメリットが指摘されている。記載が多すぎると、その減損、在庫の評価、収益認識などで、業種によって傾向が異なる。経営陣や監査委員会との早期のコミュニケーション、読者を意識した記述、品質管理が、信頼性ある監査報告のポイントとなる。

### 経営陣、監査委員会と コミュニケーションを

レッツ KAMは英国の監査人にとって、エキサイティングなトピックだ。ステークホルダーに監査人の働きを示すことができる機会と捉えられている。このため、被監査会社の経営陣や監査委員会がKAMの記述に介入することもあまりない。監査人が「株主に伝える」使命を再確認しつつKAMに信頼を傾けることが、監査報告書の品質向上につながる。

### KAMは監査人の働きを示すよい機会

伊東 監査報告書が資本市場の発展に資するべきとの観点から登場したKAMは、画期的だ。

「長文化」の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

### 意義の大きい株主や投資家への情報開示

従来、株主や投資家には知り得なかった情報が開示される意義は大きい。監査人独自の判断による記述が具体的にどのようなものか。検討の余地はあるが、企業が情報開示の姿勢を変えることも期待できる。

### 大場 監査報告書を著実に読みこなす投資家こそ、わが国に必要な。先行事例では、投資家との関係の先行効果が生まれているため、わが国でも早期の導入が期待される。一方で、「長文化」「透明化」という直訳が実態とそぐわない感もある。利用者は、監査報告書など、わかりやすい用語にするべきではないか。

「長文化」「透明化」という直訳が実態とそぐわない感もある。利用者は、監査報告書など、わかりやすい用語にするべきではないか。

### 求められる監査報告書を 読みこなす投資家

酒井 国際財務報告基準(IFRS)に比べて日本基準の開示は注記情報が少なく、監査人によるKAMの明確な記述が課題となる。資本市場には、様々な企業の中身を知らなければならないという欲求がある。監査人側にも、数字だけでなく事業そのものについて、書くべきことは書くという機運が高まっており、方向性としては導入に賛成だ。

### 未公開情報の開示や CFOの役割に注目

住田 KAMは決まり文句にならないことが重要で、英国のように、監査人が実施した監査のことを重視する制度に育てていくことが必要だ。注記に対するスタンスも課題だ。意義ある新制度となることを望む。

### 資本市場の欲求に合致 課題は的確な記述

島崎 長文化の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

「長文化」の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

### 会計基準国際化を想起 企業側の恩恵にも配慮

が、これこそ長文化のメリットではないか。企業側が恩恵を感じる要素があれば、双方の協力を進め、「株主に伝える」ことを重視し、品質向上に努めていただきたい。

### 古澤 従来の監査で行ってきたプロセスを踏襲すれば、長文化はそれほど負担ではないという声がある一方で、実務上の課題も指摘されている。新制度の導入は、ある種の文化的挑戦といった面がある。わかりやすく特色のある監査報告を実現するための、関係者一同の努力の始まりが今であろう。

古澤 従来の監査で行ってきたプロセスを踏襲すれば、長文化はそれほど負担ではないという声がある一方で、実務上の課題も指摘されている。新制度の導入は、ある種の文化的挑戦といった面がある。わかりやすく特色のある監査報告を実現するための、関係者一同の努力の始まりが今であろう。

### 実務上の課題も踏まえ 具体的検討始める

増 財務諸表作成者の立場からは導入を歓迎するものではないが、導入する以上、意味ある制度としていかねばならない。特に、負の未公開情報の取り扱いが決め手となる。これを監査法人が記載するのであれば、企業経営に新たな規律をもたらすもので、CFOとしては前向きに捉えるべき面もある。

### 対話を促す INEの大きな役割

クープマンズ シンガポールでは、監査品質の指標(AQI)として8項目が定められている。たとえばパートナーの監査時間は50%、パートナーに対するスタッフの比率は1対15など、規制当局による目標値もある。監査人との新規契約や再任などの際に、監査委員会に提供される。

### シンガポールで進む 監査品質指標の運用

レッツ 英テロイトでは3人の実業家をINEに選任している。独立性を確保し、監視およびガバナンスのプロセスへの関与を行うなど果たす役割は大きい。その立場は、議決権のない取締役といったものだ。16年版コードに従い、投資家グループなど定期的に会合も開催している。

### 独立性を確保して 役割を果たす

レッツ 英テロイトでは3人の実業家をINEに選任している。独立性を確保し、監視およびガバナンスのプロセスへの関与を行うなど果たす役割は大きい。その立場は、議決権のない取締役といったものだ。16年版コードに従い、投資家グループなど定期的に会合も開催している。

「長文化」の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

## パネルディスカッション

### 監査事務所のガバナンス・コード

- パネリスト
- FRCディレクター、IAASBボードメンバー\* マレック・グラボウスキー氏
  - PwCシンガポール パートナー ハンス・クープマンズ氏
  - Deloitte UK パートナー サイモン・レッツ氏
  - 株式会社日清製粉グループ本社 監査役、公認会計士 伊東 敏氏
  - 公益社団法人日本証券アナリスト協会会長 大場 昭義氏
  - 有限責任監査法人トーマツ 包括代表 観 恒平氏
  - 野村ホールディングス株式会社 社外取締役監査委員長 島崎 憲明氏
  - 日本公認会計士協会副会長 ファシリテーター 高濱 滋氏

### 監査事務所が近代的法人に脱皮する道標に

伊東 ガバナンス・コードの大部分は自明のことと言えそうだが、近代的法人に脱皮する道標となるだろう。とはいえ、INEや監査報告書利用者との対話を規定していることは、画期的だ。AQIに関しては、すでに被監査会社は独自の判断基準を有しており、必要な情報のかみ合わせが必要だろう。

### 対話を促す INEの大きな役割

クープマンズ シンガポールでは、監査品質の指標(AQI)として8項目が定められている。たとえばパートナーの監査時間は50%、パートナーに対するスタッフの比率は1対15など、規制当局による目標値もある。監査人との新規契約や再任などの際に、監査委員会に提供される。

### シンガポールで進む 監査品質指標の運用

レッツ 英テロイトでは3人の実業家をINEに選任している。独立性を確保し、監視およびガバナンスのプロセスへの関与を行うなど果たす役割は大きい。その立場は、議決権のない取締役といったものだ。16年版コードに従い、投資家グループなど定期的に会合も開催している。

### 独立性を確保して 役割を果たす

レッツ 英テロイトでは3人の実業家をINEに選任している。独立性を確保し、監視およびガバナンスのプロセスへの関与を行うなど果たす役割は大きい。その立場は、議決権のない取締役といったものだ。16年版コードに従い、投資家グループなど定期的に会合も開催している。

「長文化」の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

### 解している。AQIに関しては項目や目標値について、わが国の実情に合わせた検討が必要だろう。いずれも、監査法人の「見える化」に貢献すると期待できる。

観 INEには、外部視線からの助言・提言、関係者との対話促進など、多様な役割を果たすことを望む。AQIに比較可能性を持たせれば、監査法人の経営の見え方に貢献する。利用者との対話はこれまで以上に例がなかったが、監査法人としても好ましく、JICPAとも連携して取り組みたい。

### ガバナンス・コードを 羅針盤に監査品質向上を

伊東 ガバナンス・コードの大部分は自明のことと言えそうだが、近代的法人に脱皮する道標となるだろう。とはいえ、INEや監査報告書利用者との対話を規定していることは、画期的だ。AQIに関しては、すでに被監査会社は独自の判断基準を有しており、必要な情報のかみ合わせが必要だろう。

### 対話は監査品質向上と 資本市場発展に資する

高濱 INE、AQI、株主・投資家との対話について、議論してきた。これらの論点は、監査法人が外部に向けてアクションを起こすものである。監査法人の経営の透明性向上のため、さらなる検討が求められる。

### 出発点に立った改革を 協会として積極的に支援

高濱 日本公認会計士協会副会長

### 高濱 滋氏

高濱 日本公認会計士協会副会長

「長文化」の議論は、10年前の会計基準国際化を想起させる。KAMに関して、被監査会社と監査人が衝突する可能性もある。

\*FRC=Financial Reporting Council(英国財務報告評議会) \*IAASB=International Auditing and Assurance Standards Board(国際監査・保証基準審議会)